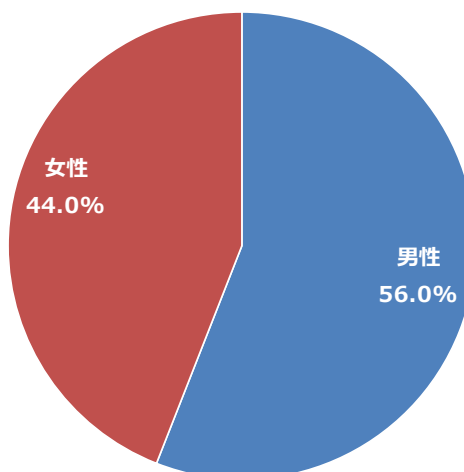


(1) あなたの基本的な事柄についてお伺いします。

1. あなたの性別をご回答ください。

性別	件数
男性	47
女性	37
合計	84

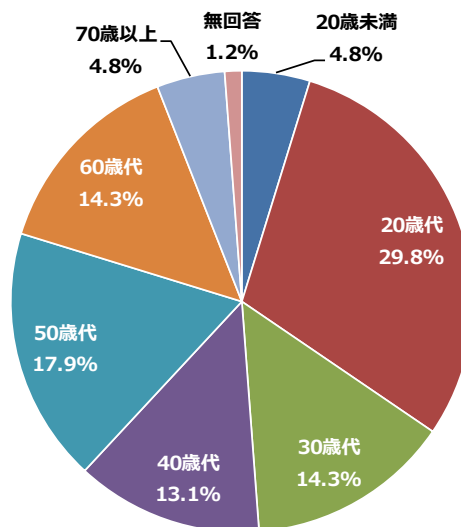
性別



2. あなたの年齢をご回答ください。

年齢	件数
20歳未満	4
20歳代	25
30歳代	12
40歳代	11
50歳代	15
60歳代	12
70歳以上	4
無回答	1
合計	84

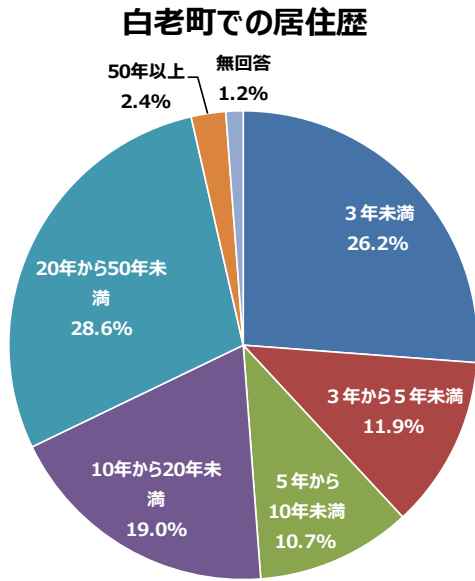
年齢



20歳代の回答数が多かった。

3. 白老町には何年間お住まいでしたか。

居住年数	件数
3年未満	22
3年から5年未満	10
5年から10年未満	9
10年から20年未満	16
20年から50年未満	24
50年以上	2
無回答	1
合計	84



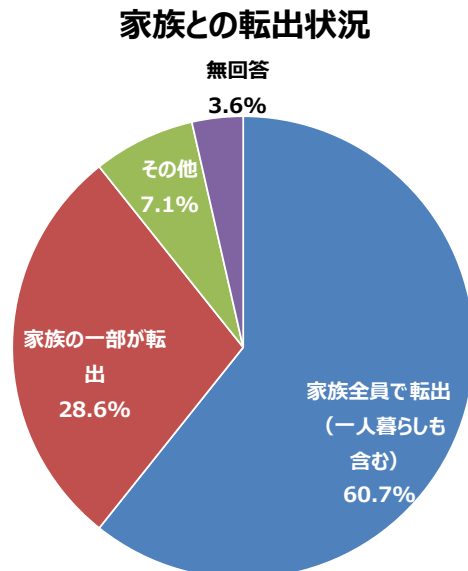
「20年から50年未満」がもっとも多く、回答者の多くが長年白老町に住んでいたことが伺える。また、3年未満と回答した方も多く、その要因として転勤が見受けられた。

(2) あなたが白老町を転出した状況についてお伺いします。

4. 白老町を転出する際、あなたのご家族等も一緒に転出されますか。

項目	件数
家族全員で転出（一人暮らしも含む）	51
家族の一部が転出	24
その他	6
無回答	3
合計	84

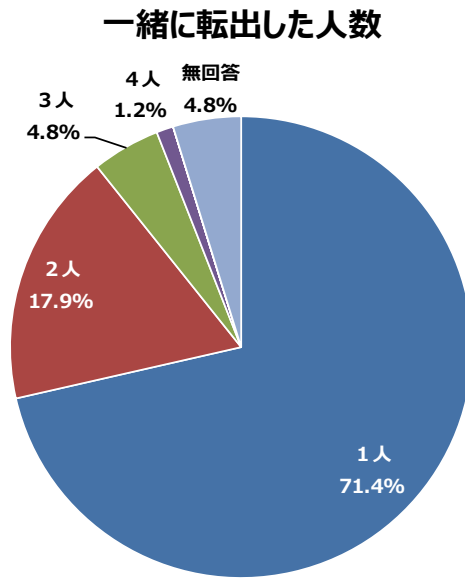
その他	件数
他の転出者はいない	4



「家族全員で転出」が60%を占めた。また、「家族の一部が転出」では、一人（本人のみ）の転出が多かった。

5. あなたと一緒に転出したご家族の人数はあなたを含め何人ですか。

人数	件数
1人	60
2人	15
3人	4
4人	1
5人	0
6人以上	0
無回答	4
合計	84



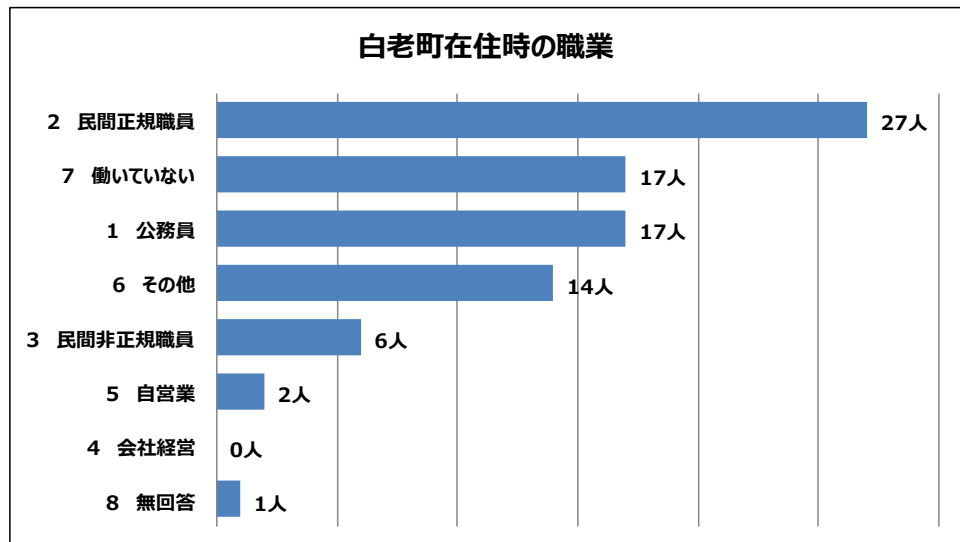
「1人」が突出して多く、全体の約4分の3を占めていることが伺える。

6. あなたの当時（白老町に住んでいたころ）の職業は次のどれに当たりますか。

職業	件数
2 民間正規職員	27
7 働いていない	17
1 公務員	17
6 その他	14
3 民間非正規職員	6
5 自営業	2
4 会社経営	0
8 無回答	1
合計	84

その他	人数
学生	7
町臨時職員	1
パート	2
団体職員	1
嫁に行きその家に住んだ	1
事務	1
医療	1

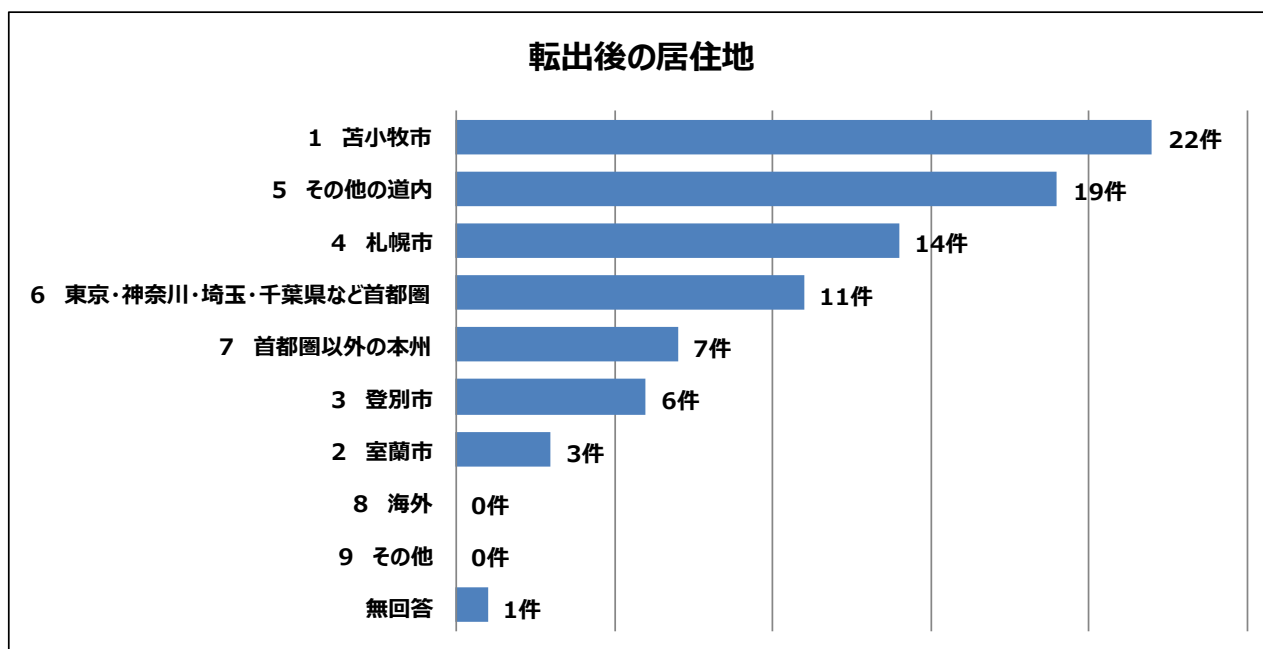
「民間正規職員」が全体の32.5%を占めている。続いて「働いていない」「公務員」「その他」がほぼ同数であった。



7. 転出後のお住まいはどちらになりますか。

項目	件数
1 苫小牧市	22
5 その他の道内	19
4 札幌市	15
6 東京・神奈川・埼玉・千葉県など首都圏	11
7 首都圏以外の本州	7
3 登別市	6
2 室蘭市	3
8 海外	0
9 その他	0
無回答	1
合計	84

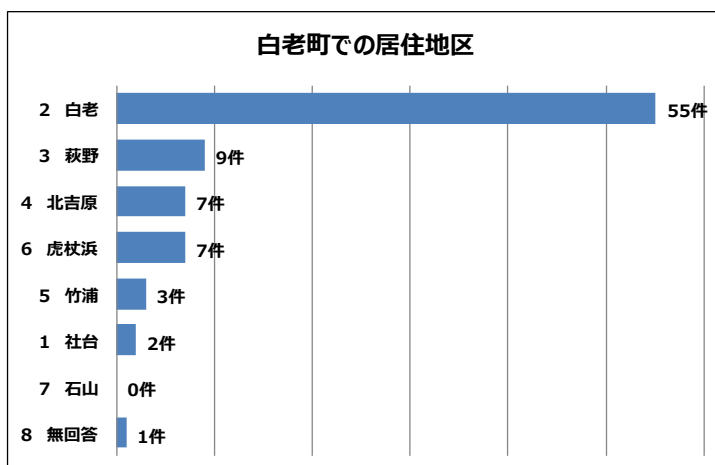
その他の道内	人数
千歳市	6
むかわ町	1
北広島市	1
旭川市	4
函館市	1
天塩町	1
江別市	1
倶知安町	1
恵庭市	2
稚内市	1



転出後の居住地として、苫小牧市が一番多かった。「その他の道内」として、千歳市が6名と一番多かった。

8. 白老町ではどちらの地区にお住まいでしたか。

地区	件数
2 白老	55
3 萩野	9
4 北吉原	7
6 虎杖浜	7
5 竹浦	3
1 社台	2
7 石山	0
8 無回答	1
合計	84

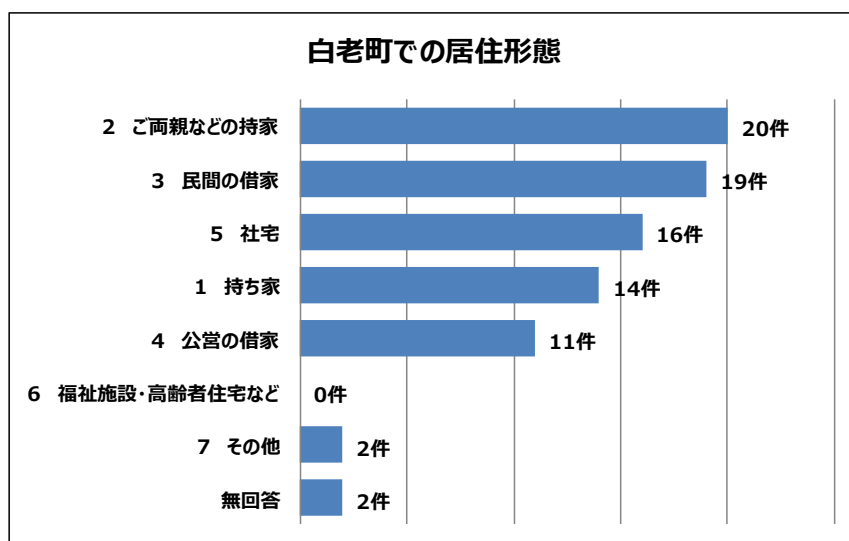


「白老」が突出して多いことが伺えた。

9. 白老町に住んでいた時の居住形態についてご回答ください。

項目	件数
2 ご両親などの持家	20
3 民間の借家	19
5 社宅	16
1 持ち家	14
4 公営の借家	11
6 福祉施設・高齢者住宅など	0
7 その他	2
無回答	2
合計	84

その他
賃貸アパート
以前の居住地

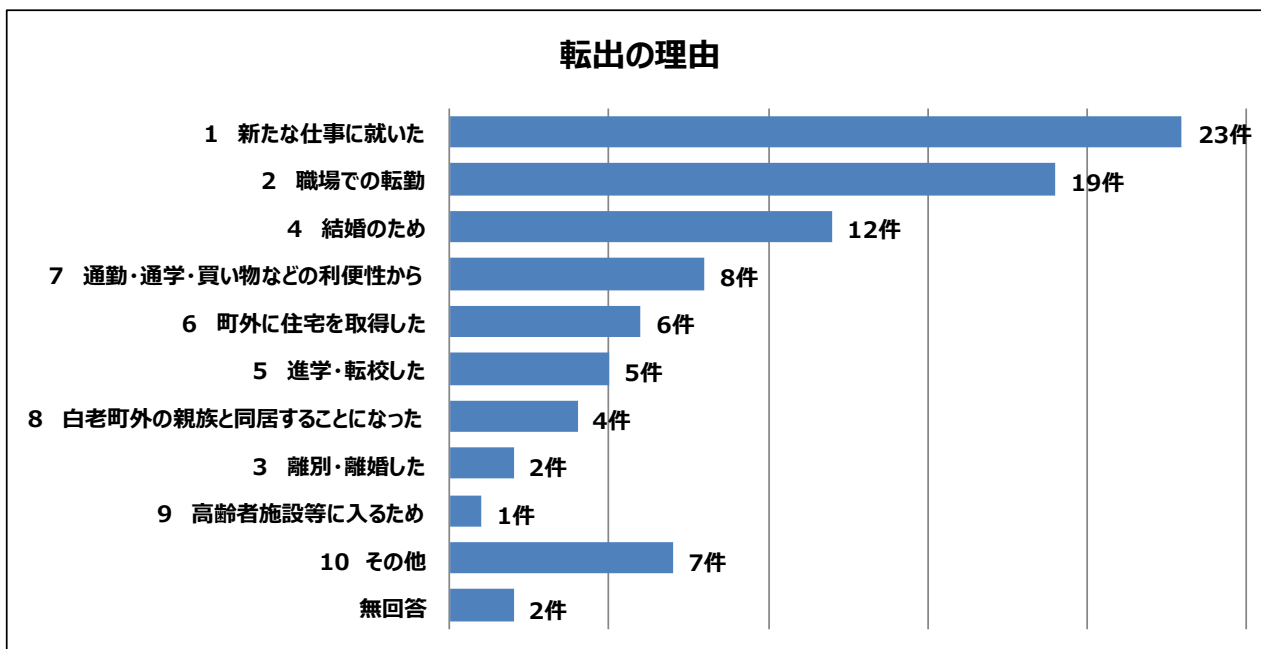


「ご両親などの持ち家」、「民間の借家」で全体のほぼ半数を占めた。また、「社宅」「持ち家」「公営の借家」がほぼ同数となっている。

10. 白老町からの転出の主な理由は何ですか。(複数回答)

理由	件数
1 新たな仕事に就いた	23
2 職場での転勤	19
4 結婚のため	12
7 通勤・通学・買い物などの利便性から	8
6 町外に住宅を取得した	6
5 進学・転校した	5
8 白老町外の親族と同居することになった	4
3 離別・離婚した	2
9 高齢者施設等に入るため	1
10 その他	7
無回答	2
合計	89

その他
自立支援活動のため
定年退職
高齢のため、交通が不便だった。
家庭の事情
病院通院の為（透析）

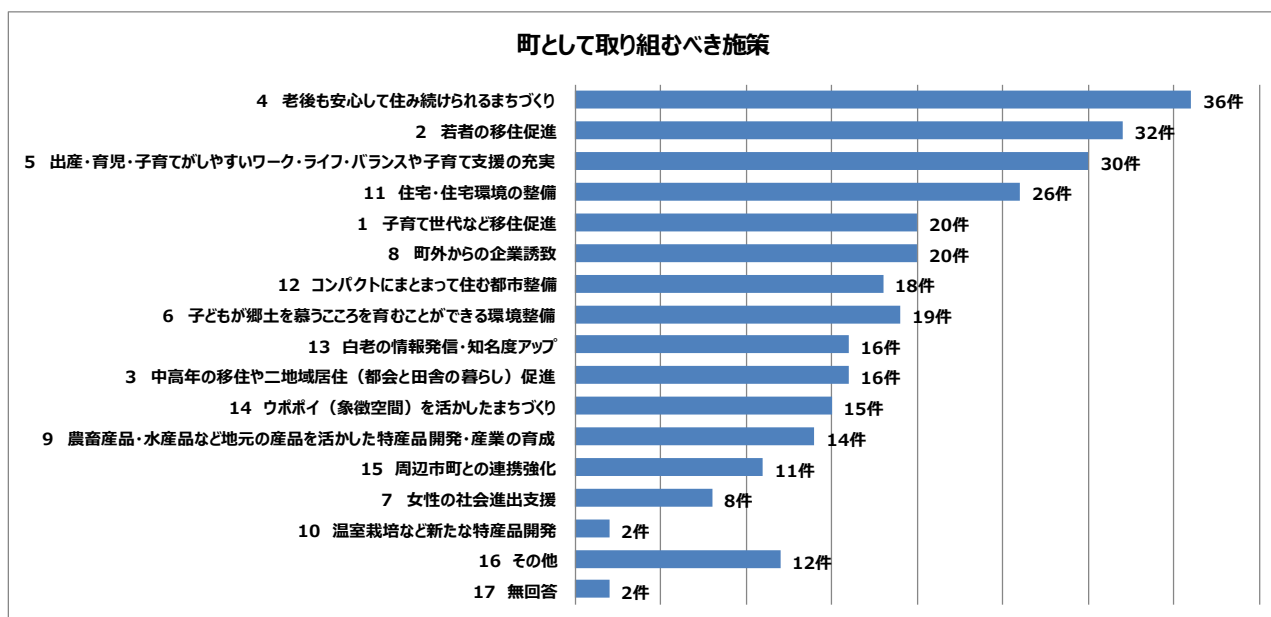


「新たな仕事に就いた」、「職場での転勤」が全体の約半数を占めた。その後に「結婚のため」、「通勤・通学・買い物などの利便性から」が続いた。「通勤・通学・買い物などの利便性から」を選択した回答者は20歳代から40歳代の女性が多かった。

(3) 今後の白老のまちづくりについて、ご意見をお聞かせください。

11. 住み続けたいまちの実現に向け、町として今後取り組むべき施策はどのような分野だと思いますか。(5つ選択)

項目	件数
4 老後も安心して住み続けられるまちづくり	36
2 若者の移住促進	32
5 出産・育児・子育てがしやすいワーク・ライフ・バランスや子育て支援の充実	30
11 住宅・住宅環境の整備	26
1 子育て世代など移住促進	20
8 町外からの企業誘致	20
12 コンパクトにまとまって住む都市整備	18
6 子どもが郷土を慕うところを育むことができる環境整備	19
13 白老の情報発信・知名度アップ	16
3 中高年の移住や二地域居住（都会と田舎の暮らし）促進	16
14 ウポポイ（象徴空間）を活かしたまちづくり	15
9 農畜産品・水産品など地元の産品を活かした特産品開発・産業の育成	14
15 周辺市町との連携強化	11
7 女性の社会進出支援	8
10 温室栽培など新たな特産品開発	2
16 その他	12
17 無回答	2
合計	297

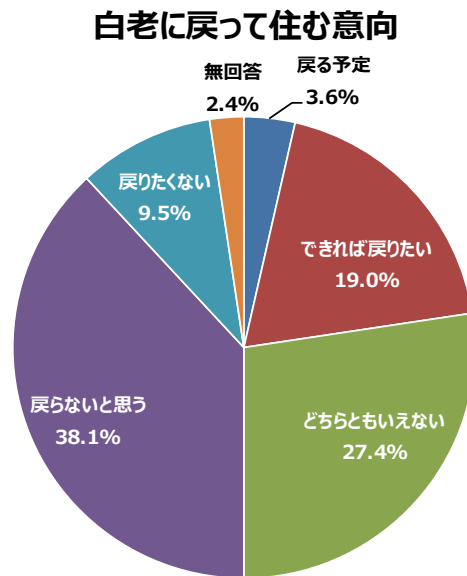


その他	
仕事の充実（現状のままでは町外へ働きに行かざるをえず、白老に定住するデメリットが際立っているため）。	
物流の促進、行動の補修。	
異臭対策	
若者の就職先の確保	
4地域のバランス、住み分けを考えて外にアピールすること。	
電灯を増やす	
交通の便が悪い、車がないと何もできない。	
雇用の創出	
商業施設、病院等の生活に必要な施設の充実。コミュニティバスの充実。	
上下水道代等が高いので、税金等も安くなってほしい。	
特になし	

「老後も安心して住み続けられるまちづくり」が一番多く、その後「若者の移住促進」、「出産・育児・子育てがしやすいワーク・ライフ・バランスや子育て支援の充実」がほぼ同数で続き、若者や女性を対象とした支援体制に対する意見が伺えた。

12. あなたは、白老町に戻って住みたいと思いますか。一つだけ○をつけ、その理由もお聞かせください。

項目	件数
戻る予定	3
できれば戻りたい	16
どちらともいえない	23
戻らないと思う	32
戻りたくない	8
無回答	2
合計	84



「戻らないと思う」「戻りたくない」の意見が全体の半数近くとなった。仕事の理由もあるが、利便性に不満を持つ回答が多かった。

「戻る予定・できれば戻りたい」の理由

積雪量も少なく、苫小牧、千歳空港、札幌からの距離も適当。
住みこちもよく、好きな町だから。
住みやすい為。
苫小牧市にある会社に勤めているため通勤などの利便性から転出しましたが、転出して改めて白老町での暮らしやすさに気が付きました。もうすぐ2才になる子供がいますが「子育て」の面で白老町はとても恵まれていました。役場の方も図書館の職員さんも、いきいき4. 6の方もコープの店員さんも、子どもにとっても親切に接してくれました。
町を歩いていても自然がたくさんあり、子どもに声をかけてくれる人もたくさんいました。特に、すすく3. 9はとても素晴らしいところでたくさん子供を遊ばせることができました。白老町が自慢できる良い施設だと思います。もし機会があればまた白老に住みたいです。
仕事があれば
住みよい街だったから
今は結婚して札幌に住んでいるが、いずれは住み慣れた白老でまた暮らしたいと思う。自分にとっての故郷だから。
子供が産まれてから近所の方や子育て支援の方たちに話しかけていただき、話しも（子育てについて）聞いて頂き、アドバイス等頂いて大変助かりました。
自分も小・中・高生活をしていて、母の暮らしている町なので。
住みやすく、温泉がいいので。
ウポポイが出来ることで、町が活性化されると思うから。
両親が住んでいるため。
今は仕事の都合で転出をしているため。仕事の状況次第で帰ります。
白老町が好きだから。
関東に永住したくない、がんばって北海道に帰りたくと考えているので、今の職業の経験を積んで帰りたくと考えています。
住みやすく、海が好きなのでまた戻りたいと思いました。
自然が豊かであり、しかも温暖で除雪量が少ない。都市機能が必要な場合はアクセス容易（空港・病院・大型店など）。
仕事の都合なので
自然がいっぱいで空気がきれいで、住民のみんなが優しい人ばかりだからです。

「どちらともいえない」の理由

静けさは好むが、生活にやや不便さを覚えるため。
職場から遠い
最初は右も左も分からず友達もいなかったのが大変だったが、今は働き口も決まり一人も良いかも。子供から自立しなくては。
住む分には不便すぎるが、短期滞在には適している
転出先に住み始めたばかりなので。
住むには不便、町営住宅きたないから（治安も悪い）仕事がない
Uターン、海外からの帰国者の仕事のチャンスが無い。
特になし
転勤次第のため
仕事先が道内になれば検討する

「戻らないと思う・戻りたくない」の理由

利便性
働き口が乏しく、老後の年金生活でもなければ、生活の安定化が難しいため。
高齢のため。
転居後の生活環境が大変良いので。
医療、交通の利便性、生活の容易性等を考慮して住宅を取得した。
職場が遠くなるので
自分の家に戻ったから
スーパー、病院、銀行、街灯、バスの本数が無い。
家もないし、働ける場所があるか不安町立病院の今後が心配。

千歳市よりも交通の便が悪い。
人間関係がめんどう
自宅が登別市にあるため
自宅が転居先のため
白老より苫小牧市内の方がさかえているため。
いじめ（親戚、又はその利害関係の人達）。その他の人達はやさしかったです。
札幌に自宅があるから
老後独居で生活するには不便（交通問題が大きい）。車に頼らざるを得ない。
仕事が全道転勤のため。
白老での生活は好きでした。冬に道路の凍結は行動ができず、二重生活は経済的に無理だった。
結婚したため
夫と死別したので、一人で暮らすのは大変（体力的に雪かき、草取り等）。この先運転も出来なくなり、買い物、通院に不便。
転勤族であり、最終的には自分の郷里に住むと決めているから。その途中なら、また住みたい。
多分定年までに白老の職場に再度転勤する事はないし、生活するのにも不便でわざわざ白老に住もうとは思わない。
地元の近隣である登別か室蘭に将来的に住みたい為。
戻る理由が見当たらない。
将来の為にこちらに来たから
商業施設を充実してほしい
持ち家があるから
病院、買い物の交通の便が不便で、子供、老人、障害者には大変。
職がない
交通が不便なため
仕事の都合で移住していたため。
職場都合だから
近隣にスーパー等がないため。
買い物等が遠くにある
転勤で来ただけで、特に思い入れもないので。また、田舎なので。
買い物等若者が暮らすには生活環境が良くない。同世代の人がいない。

13. その他、町政に関するご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

意見
税金が払っていないから、町の住宅が借りれないとか、障害者なのに4階に部屋があるとか、このような事がないような町づくりしてほしい。
手続き等の簡素化（マイナンバーを利用した郵送等での手続き）。
色々あるが、あまり書きたくありません。
もう少し働き口と75才ぐらいまで働ける所があれば。それによれば高齢者が安く住める住宅。
白老町の文化やスポーツを通じ、楽しいと感ぜられる町づくりを行政が積極的に取り組んでもらいたい。
特に無し。
（つづき）町を歩いていても自然がたくさんあり、子どもに声をかけてくれる人もたくさんいました。特に、すすく3、9はとても素晴らしいところでたくさん子供を遊ばせることができました。白老町が自慢できる良い施設だと思います。もし機会があればまた白老に住みたいです。
国道以外で社台から虎杖浜を結ぶ幹線道路の整備。
ウポイができるため商店街もにぎやかにしてみたいかですか。
お金の使い方がおかしい
お世話になりました。機会があれば今後も白老町とかかわりをもっていきたいと思っています。
医療の充実。在宅診療があったら転居しなくても良かったと思っています。

白老牛を推したインスタ映えするようなランチ（お得な価格）やアイスクリームを出しインターネットを通し町を活発させてほしいです。
駅を利用する人が少ないのに変な所に金をつかうな。町民税も高いのに。あいている部屋をムダにするな！！老人にも若者にも厳しすぎる町だから人口がへるのだ。ずっと住み続けたい町にはとうてい思えない。
地理的・気候的にも恵まれ、道内でも自然環境的には大変恵まれている。もっと道外にアピールして、白老の良さを伝えられたらと思う!!今までも、いろいろ取り組んできたようですが、もっと町民目線に立った上での発想とアピールの仕方に行きがあると変わるかも？私は白老が大好きでした。白老町の魅力を都市に発信できたらと思います。
高齢者大学はとても良いと思います。
老人が多い町なので、地域の世話役の方を多くして声を掛け合える状況を作るのが、今後とても大事に思います。今後も協力できる事があれば協力したいと思います。頑張ってください。
両親が今後も白老に住み続けるので、高齢になっても安全で住みやすい町でいてほしいです。
折角温泉が湧き出ている町なのに、町運営の町民が気軽に入浴出来る施設がないのが残念でした。
特になし
いい町でした。老後は住みたいです。
将来的には借金に頼らない町政、財政の運営を期待します。
北海道の中にあって雪が少なく寒過ぎず夏も涼しく気候的にはすぐ住みやすい土地だと思いますが、生活するには不便です。日々の暮らしが便利になれば、また働く場所が沢山あれば、白老は良い所だと思います。財政的にもキピンと思いますが、ガンバってください。
基本的に町民はわがままですが、もう少し町も歩み寄り、打開策を考えてあげてほしいです。ギスギスした空気があるので、みんな仲良くして下さい。
活気が足りない
外国人客の準備が全く出来ていない。英語の道路サインが必要。町政が古すぎる。ウポポイの物産品に主に動いていて、リスクマネジメントに欠けている。犯罪対策が必要。
白老には農・畜・水産物、どれもとても良い物があり、もっとそれらを活かし町外にアピールし、注目してもらい、若い世代の人が住みたいと思ってもらえるような町にしてほしいと思います。人口が増えなければ、私たち老人には住みにくい、不便なところでした。
自分は諸事情で転出をしてしまいましたが、これからも町民の皆さんが今までのように互いに協力し合いながら、白老町の発展のために頑張ってください。
娯楽施設の充実化を図っていただきたい。
正直白老町に住んでいたのではなく、親の仕事の関係と自分の高校卒業・進学の時が同じで、依然住んでいた伊達氏から家族は白老町へ、私は道外へ進学しました。長年住んでいたとかふるといふ感じはあまり無いのですが、今現在帰省の際に帰ってくる場所は白老町です。白老牛も大好きですし、温泉もいい所が多くて、白老町が大好きです。
ウポポイは自然との共生の象徴でもあると思うので、周囲の自然を大切にほしい。ウポポイを用いてその中の図書館の充実、博物館への市民参加を促進してほしい。白老町は静かで、ご近所の方々も親切で、安心して子育てができました。感謝しております。
外からの人は、白老はいい所、魅力的だと聞くことが多い。トビウキャンプは大多数が白老外からの来客な気がした。しかし住んでいる人達がどれ位思っているかは疑問。ほほいないかと。外の人に対するPRも大事だが、中の人に対しておろそかにできない。これから白老を支えていく人だから。
白老は雪が少なく温泉あり肉、魚が美味しい自然も豊かであるので全体を生かして、疲れている現代人を古代へと誘う神秘的な魅力があると思います。ウポポイも通りすぎるものなのであまり期待は出来ない。